

江別市立病院

所属メンバー

- ・梶井 直文 (院長、昭和 51 年卒)
- ・信太 知 (主任部長、昭和 59 年卒)
- ・板倉 治 (部長、昭和 61 年卒)
- ・越 和子 (部長、昭和 49 年卒)
- ・帯金 克行 (部長、平成 7 年卒)
- ・渡辺 美紀 (非常勤医、毎週木曜日外来担当、平成 9 年卒) 非医会員

卒後臨床研修医

なし

専門外来

- ・神経・発達外来 (×4/月、梶井)
- ・心臓外来 (×4/月、信太)
- ・腎臓外来 (×4/月、帯金)
- ・血液外来 (×1/2 月、北大小児科 長 祐子)

江別市立病院

病院全体の医師数	37人 (うち非常勤 5人)
小児科医師数	6人 (うち非常勤 1人)

病院全体の病床数	337床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	17床
NICU病床数	0床
新生児病床数(NICUを除く)	7床

NICUとしての認定 なし

平均小児科外来数	62.4人/日
平均時間外外来数	1.7人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	846人/年
年間のべ入院患者数	4,247人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	256人/年

年間分娩数	135人/年
年間低出生体重児(2,500g未満)数	11人/年
極低出生体重児(1,500g未満)数	0人/年
年間呼吸管理患者数	0人/年

論文・著書など

1. 梶井直文：内科医ゼロから再生までの軌跡-総合内科医が地域医療を救う！. 医療再生はこの病院・地域に学べ！（洋泉社新書）：79-101, 2009
2. 信太 知、築詰紀子、帯金克行、鈴木雄治、板倉 治、越 和子、梶井直文：細菌性髄膜炎の6例. 江別市立病院誌3巻：3-6, 2010
3. 今 雅史、上徳善太、鈴木雄治、板倉 治、信太 知、大黒慎二、梶井直文：頸部リンパ節腫脹を主訴とした咽後膿瘍の2例. 江別市立病院誌3巻：7-8, 2010

学会発表

全国学会

なし

地方学会

1. 帯金克行、越 和子、板倉 治、信太 知、梶井直文：当科で経験した肺炎や気管支喘息発作を合併したインフルエンザの症例. 江別小児科医会研修会、江別市、2009/11/27

その他社会貢献など

- 1) 江別市学校医：梶井、信太、板倉、小野、帯金
- 2) 江別市保育園医：信太、板倉、小野、帯金
- 3) 江別市児童福祉施設嘱託医：梶井、信太、板倉、小野、帯金
- 4) 江別市心臓検診判定委員：信太、帯金
- 5) 江別市教育委員会就学判定委員会副委員長：梶井
- 6) 江別市乳幼児健康診査担当医：梶井、信太、板倉、帯金
- 7) 江別市予防接種健康被害調査委員会委員：板倉
- 8) 江別市教育委員会結核対策委員会委員：板倉
- 9) 板倉 治：MRワクチンを忘れていませんか（今どきの養生ばなし）. 広報えべつ
2009年1月号